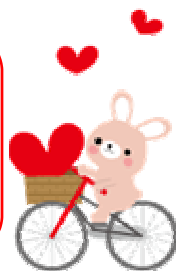


健やか

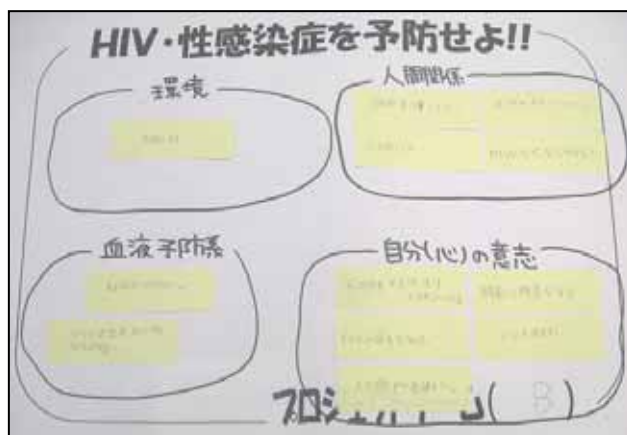


春日井市立柏原中学校
保健だより 3年生2号
平成22年12月21日

「性感染症の予防」生徒の感想



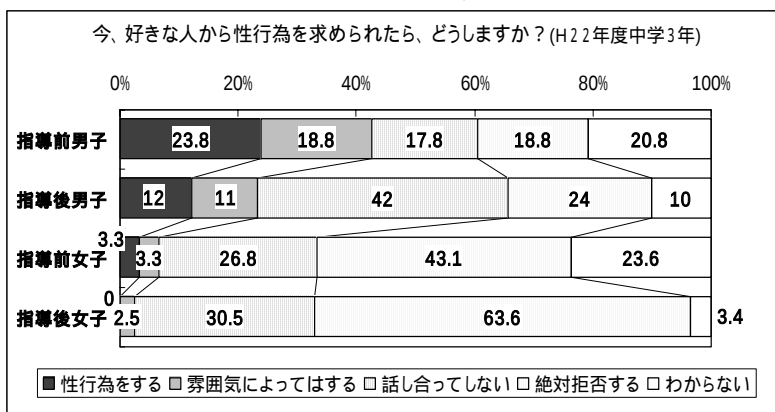
- ・ 性行為をするときは、コンドームを使い感染しないように、また、相手に感染させないことが大切だと思った。(2組男子)
- ・ 感染予防として自分にできることは、しっかりとした知識を身につけること。(3組男子)
- ・ 日本だけが HIV 感染者が増えているのはなんでだろうと思った。(5組男子)
- ・ コンドームをつけたら妊娠しないと思っていたけど、100%妊娠しないと言い切れないことを初めて知った。(5組男子)
- ・ 年々、感染者が増加していてびっくりした。いろいろな予防法がわかった。(6組男子)
- ・ 自分のことも相手のことも大切にできるような人間になることが、HIV にかからないためには大切だと思った。(2組女子)
- ・ HIV やエイズとは全然関係ないと思っていたけれど、自分でもかかる可能性があることを知って、気をつけていこうと思った。(3組女子)
- ・ エイズはかかったら死んじゃうと思っていたけれど、その前にきちんと予防できることが分かった。きちんとエイズや性感染症を理解しなくてはいけないし、簡単に性行為をしては絶対にいけないと思った。(4組女子)
- ・ HIV は、日本だけ、なぜそんなに増加しているのか、最初はすごく疑問に思ったけれど、増加したのは、ちゃんと責任を持ってやらないからだということがわかった。HIV の検査を無料で受けに行けるということを初めて知ったので、検査に行くのは大切なことだと思った。(5組女子)
- ・ HIV は誰にでもおこりうる病気だということがわかった。HIV にかかり苦しんでいる人々のニュースやドキュメンタリーを見たことがあるが、人間の体の中でしか生きられないほど弱い菌とは知らなかった。日本で増えている病気なのに、知らないことが多くて、「知らない」ということが最も怖いことだと思った。先進国の中で唯一日本だけが感染者が増加しているのは、今日、授業を受けるまで私たちが何も知らなかったように、一人一人の性に対する意識が低いからなのだろうと思った。(7組女子)
- ・ HIV について正しく知ることが大切だと思った。保健所で検査するのも重要だと思う。相手の自分も大切にできるようになりたい。そして、ちゃんと断れるようになるのも大切だと思う。(7組女子)





「性の自立」生徒の感想

- ・ 性行為は、やっぱりもっと大人になってからちゃんと話し合っできるようにしたい。4つの自立をしっかりとできるようにしたい。(1組男子)
- ・ 男子と女子とでは異性とのつきあい方の考えに違いがあると初めて知った。異性と付き合う時は、相手の気持ちを尊重して、お互いに理解し合うことが大切だと思った。(2組男子)
- ・ 性行為をするときには、話し合ったり妊娠したりしないように気をつける。嫌なときはきちんと相手に「嫌だ」と言う。相手のことを考える。紙芝居に出てきた「彼」みたいにはなりたくないと思った。男より女の方がリスクが大きい。(4組男子)
- ・ 軽い気持ちで性行為をしたらいけないと思った。相手のことを大切にしないといけないと思った。(5組男子)
- ・ 経済的自立をしていないのに軽はずみな行動をとらない。自分のことだけではなく相手の立場もよく考える。(6組男子)
- ・ 性に関することでも他のことでも、自分の行動に責任を持つことが大切だと思った。軽はずみな行動をすると、相手も自分も傷ついてしまうんだと思った。(7組男子)
- ・ 人は雰囲気や相手のことを思う気持ちで性行為を軽く考えてしまうけど、それは絶対にダメだと思った。自分の気持ちや相手の気持ちも大切だけど、一番に自分の体を大切にしなければいけないとわかった。(1組女子)
- ・ 自分のためにも相手のためにもしっかりと判断して、自分達にとって良いのかを考えることが必要だなとすごく思った。そして、ちゃんと断れるようにしたいと思った。(2組女子)
- ・ 性行為を求められたら、しっかりと自分の意見を言えるようにしたいと思った。(4組女子)
- ・ 自分の考えをしっかりと持つことが、自分を守ることにつながるということがわかった。(5組女子)
- ・ 紙芝居のB子と同じ立場になったとしても、はっきりと断れるようにしたいと思った。自分のことも相手のこともきちんと考えて行動することや、自分の行動にはちゃんと責任を持つことが大切だと思った。(6組女子)
- ・ 自分の意志をちゃんと持って、嫌なことは絶対に嫌と言える人になりたい。(7組女子)



「いのちの学習」指導後には、「今、好きな人から性行為を求められたらする・雰囲気によってはする」と答えた生徒が、男女ともに減っていました。また、指導前に「わからない」と答えていた生徒も、自分の考えを持つことができました。

異性と付き合うとき、「自分を大切にする」「相手を大切にすると」答えた生徒も、男女ともに増えました。

